議事概要録　報告書

開催日時	令和 8 年 10 月 13 日（火） 17：30～17：50	開催場所	Zoom 会議
会議名	第 1 回開催地区実行委員会（研修会の実行委員会）		
出 席 者	丸岡、佐瀬、小畑、小笹、山﨑、岩上、遊佐、鈴木、平林、百瀬、小林、奈須		
欠 席 者	福士		
次　第	1. 会長挨拶 2. 自己紹介 3. 年次大会の全体像 4. メインテーマ案（たたき台） 5. 実行委員の役割 6. 今後の進め方 7. 宿題・今後の対応		
議事概要	1. 会長挨拶 初めて参加する委員もいるため、何を準備すればよいかを丁寧に説明しながら進めてほしいとの挨拶があった。 2. 自己紹介 事業部、実行委員、開催地区（松本市医師会）の順に自己紹介を行った。このメンバーが今後のコアメンバーとなる。 3. 年次大会の全体像 令和 9 年度プログラム案の黄色の部分を実行委員会で決めていく。まずメインテーマを決め、それに沿って各プログラムを組む。 ・決める項目：メインテーマ・サブテーマ、分科会、講演、「共同利用施設からの発信」(今年は 2 題)、座長など ・厚生労働省の講演：アンケートで「分科会の時間が足りない」との声が多く、ここ数年は依頼していない。実行委員が必要と考えれば組み込んでよい。依頼は事務部が担当する。 ・参加施設は病院、検査センター、健診センター、検査健診複合体と様々である。健診・検査のどちらかに偏らない内容とする。 4. メインテーマ案（たたき台） 奈須よりたたき台として 3 案を提示した。本日は決定せず、次回までに各委員が考えてくる。		

	・丸岡会長：テーマは毎回開催地に任せている。積極的に出してほしい。 ・佐瀬副会長：皆で考えたテーマを掲げ、それに合う講演や分科会にしてもらえればよい。 5. 実行委員の役割 実行委員は大会の企画を中心になって考えるメンバーである。決定は全体会議に諮って進めるため、開催地・事業部から遠慮なく意見を出してほしい。 6. 今後の進め方 ・今年の年次大会アンケート結果は、各部門で決める際に説明する。詳細資料は後日送付する。 ・今年のプログラムや過去の記録集を見て、「自分ならこういう話を聞きたい」という意見を出してほしい。 ・分科会が最も細かく決める部分である。テーマとサブテーマをある程度決めておかないと話がまとまらない。 ・これまでは 6〜7 人のグループ討議が最も意見が出やすかった。他のやり方の案も歓迎する。 ・来年は会場が複数の部屋に分かれる可能性が高い。部屋の資料を次回送付するので、部屋ごとの進め方も考えてほしい。 ・次回日程はメールで調整する。開始時刻は 17:30 で全員異議なし。 7. 宿題・今後の対応 ・メインテーマ・サブテーマ案を考える（たたき台 A〜C を参考に） ・今年のプログラム・記録集を見て、聞きたい内容や分科会の進め方の案を考える ・奈須はアンケート結果・会場（部屋）の資料を送付 ・次回日程の調整メール（17:30 開始を中心に）
決議事項 及び 継続事項	決定事項は特になし、すべて継続事項

報　告　者	氏　名	奈須　喜美子	部　門	事業部